

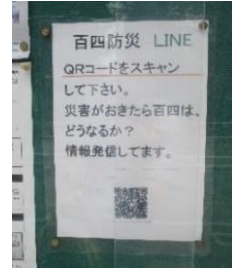
百人町四丁目連絡会「いつでも身近に地域の防災情報を」

～LINEを活用した地域防災情報の発信～

百人町四丁目連絡会では、ジョイスタディプロジェクト（大学生のサークル）と連携して、令和2年度からLINEを活用し、地域の防災情報を発信しています。

町会掲示板等にLINEアカウント「百四防災公式ライン」に登録できるQRコードを掲示し、地域の方や関心のある方（どなたでも）がこのQRコードを読み込み、アカウントに登録することで、地域の防災情報を見ることができます。

【掲示板での案内の様子】



🌸大坂町会長🌸

★ 町会長インタビュー

【この取り組みのきっかけは？】

百人町四丁目連絡会では、町会の活動等がきっかけで、もともと大学生サークルとのつながりがありました。その大学生がLINEアカウント「百四防災公式ライン」を作ってくれました。



日頃から、町会活動や避難所訓練などに対して、どうしても若い方に興味を持ってもらえるのが課題でした。さらに、現在は新型コロナウイルス感染症拡大のため、なかなか地域で集まることができなくなっています。一方で、災害の備えは日々行っていかなければならないものです。

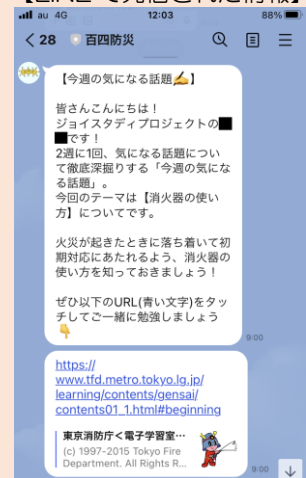
なかなか集まれないけど、引き続き地域の防災は向上していきたい。そして、若い方にも少しでも興味を持ってもらいたい。そんな思いからLINEを活用した地域の防災情報の発信の取り組みを開始しました。

【工夫したことなどは？】

LINEを活用したことで、スマートフォン等の機器があれば、誰でも地域の防災情報を確認することが可能となります。

また、情報を発信する側も伝えたい事項を迅速に発信することが可能となりました。地域の避難場所など身近な情報を掲載したり、内容を月2回更新していくなど、見てくれる人をなるべく飽きさせないよう工夫しています。

【LINEで発信された情報】



★今後に向けて

現在においても、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況が続いています。地域で集まることが困難であっても、様々なアプローチ方法を模索しながら、地域の方や若い方に対する情報発信を行いたいと思います。いざという時のために、地域の方々が日頃から共通認識や気づきを得られればと考えています。